

2024年度 国語入試問題

(2024年2月22日実施)

座席番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[注意]

- 試験監督者の指示があるまで、問題冊子や筆記用具に触れてはいけません。触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。
- 試験中の使用が認められたもの以外は、すべてカバンに収納すること。使用用具は、黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付のものは不可）とし、それ以外の使用は認めません。
- 携帯電話、スマートフォン、イヤホン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダーなどの電子機器類は、必ず電源を切ってから、カバンに収納すること。
- 試験開始の合図により、試験を始めてください。
- 解答は、すべて「解答用紙」の所定の欄に記入すること。
- 試験終了の合図とともに直ちに筆記用具を置くこと。試験終了後に解答用紙や筆記用具に触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。試験監督者が指示するまで、絶対に席を立ってはいけません。
- 問題冊子および解答用紙は、試験終了後にすべて回収するので、持ち帰ってはいけません。

問題Ⅰ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

自分の性格を表現してみよう。どういった言葉で表すことができるだろうか。

たとえば「やさしい」という言葉はどうだろう。皆さんは、自分が「やさしい人間」だと思うだろうか。

「やさしい人間」と「やさしくない人間」のように、人間をいくつかのグループに分けるような性格の見方を、⁽¹⁾ 類型論という。これは、やさしいかやさしくないか、という分け方でなくてもよい。

「やさしい」「まじめ」「活発」といった分け方でも構わない。とにかく、人々をグループに分ける方法が類型論であり、私たちは普段の生活の中で、この方法を使って^(a) ヒンパンに自分自身や周囲の人々の性格を表している。^(b) I

占いや心理ゲームなど、「あるカテゴリーに含まれる人物にはこのような特徴がある」という記述を行うときには、基本的にはこの類型論を用いる。血液型による性格判定は人間を4種類に分け、星座は12種類に分け、干支も12種類に分ける。分けることは古くから行われてきた、人間の特徴を把握する方法なのである。そして本書の中でも、「このグループはこういう性格」という典型例の記述を行うことがある。 II

A、世の中すべての人を身長の高い人と低い人に分けることができないのと同じように、世の中の人々を典型的な「やさしい人」とか典型的な「まじめな人」として完全に分けられるわけではない。 B 多くの人を思い浮かべれば、その中には「誰もが認めるやさしい人物」という典型例は存在する。 C、全員をそのような典型的な例に当てはめようとすると、必ず「どちらかと言えばやさしい」といった微妙な人物や、「やさしくてまじめ」といった同時に複数の要素をもつ人物の扱いに^(b) コマることになる。

一方、ひとりの人物の中に混在する「やさしい」「まじめ」「活発」という要素について、それぞれを「低い」「中程度」「高い」といったように程度で表現するのが⁽²⁾ 特性論という性格の見方である。こうした見方をすることによって、ある人はやさしくまじめだけれど活発ではない、別の人はやさしくて活発だけれどまじめではない、といったように、人々が同じ要素をもちつつもある面で違っている、ということ表現できる。 III

特性論の考え方は、学力テストを想像してみるとわかりやすい。国語、数学、理科、社会、英語という5科目の学力テストを考えてみよう。国語は100点で得意だけれど数学は50点で苦手であるとか、社会と理科は90点で得意だけれど英語は40点で苦手であるとか、どの科目も得意ですべて80点以上であるとか、どの科目も苦手であるとか、各教科の得点をそれぞれ考えることによって、さまざまに組み合わせを細かく表現できる。

同じように、やさしさ、まじめさ、活発さという性格の要素を100点満点で表してみれば、あるやさしい人はやさしさ90点、まじめさ40点、活発さ80点と表現され、別のやさしい人はやさしさ90点、まじめさ80点、活発さ30点と表現される。 IV

このようにひとりの人物の中に混在するひとつひとつの細かい性格を要素とみなす特性論は、人間

の特徴を詳細に描くことを可能にする。たとえば5つの性格の要素を用意して、それぞれを5段階で表現できれば、その組み合わせは5の5^(c)ジョウとなり、3125通りの人物を描くことができるようになる。このような細かさは、類型論では表現できない。

また、それぞれの性格特性を量で表現することにより、細かな変化を表現することも可能になる。ある性格特性が^(d)ネンレイとともに強まったり弱まったり、何かを経験することで変化したりする様子を表現することもできる。「やさしい」カテゴリの人物が「まじめ」なカテゴリにガラッと変わるのではなく、やさしさが80点から60点に、まじめさが50点から70点に変化すると考えるほうが、現実の変化をよりうまく捉えることができるだろう。

加えて、性格特性は階層構造をもっている。

細かい性格特性は寄り集まって大きな性格特性となり、その大きな性格特性は寄り集まってさらに大きな性格特性を構成する。⁽³⁾まるで、星が集まって太陽系を作り、太陽系のような星系が集まって銀河を作り、銀河が寄り集まって銀河団を形成するようなイメージである。

より身近なところで言えば、ひとつひとつのテスト問題を集めて「計算問題のセクション」「図形問題のセクション」など、勉強の分野を構成し、その分野が集まって「数学のテスト」「英語のテスト」「国語のテスト」ができ、⁽⁴⁾さらに全体が集まって「学力テスト」となるようなイメージでもよい。

性格特性は、どのレベルで性格を見るかという問題にもかかわる。細かいレベルで性格を見ればいくらでも細かく見ることができが、その細かな違いには実際の生活上の意味はあまりないかもしれない。一方で、あまりに大きなレベルの性格を使うと、人類全体の特徴を少ない数直線でうまく捉えることはできるが、大雑把すぎるかもしれない。

このように書いてくると、類型論がダメで特性論が性格の捉え方として優れていると考えるかもしれない。しかし、必ずしもそうではない。性格を細かく表現したいときには^(D)を用い、全体的にざっくりと表現したいときには^(E)を用いるといったように、時と場合によって使い分けるのがいちばんである。

問題は、私たちが普段使いがちな方法が類型論だという点にある。特性論の考え方は20世紀に入ってから盛んになった比較的新しいものである。それに対して類型論の歴史はとても古く、古代ギリシャ時代や古代の中国にまでさかのぼることができる。そして、先ほど占いの例を挙げたように、類型論は私たちの素朴な考え方に近い。私たちは、^(F)のような多くの要素を同時に考える把握方法には、あまり慣れていないのである。したがって、特性論のような表現方法を理解しておいた上で、時と場合によって使い分けることを意識しておくのがよいように思う。

ただし、今の時代を生きている私たちにとって、^(G)のような個性の把握方法はそれほど難しいことではない。先ほどの例のように、現代の教育を受けている私たちは各教科の学力試験の結果をそれぞれの得点で表すことに慣れており、ゲームに出てくるキャラクターも^(注2)攻撃力や防御力などの数値で個性が表現される。ポケモン^(注1)のキャラクターのように、人間についても複数の数値で表現されるイメージをもつと、わかりやすいのではないだろうか。

ゲームのキャラクタであれば、攻撃力や防御力、スピードや生命力などいくつかの特性値でその個性が表現される。攻撃が得意なキャラクタは攻撃力の数値が大きく、すばやく動くことができるキャラクタはスピードの数値が大きい。

では、人間にはいくつの性格特性があるのだろうか。そして、それはどのような方法で確認されるのだろうか。たとえば、人々が性格を表現する言葉を収集し、整理していく方法も考えられる。

これまでに心理学の研究の中で、性格の特性を確認するために行われてきたひとつの方法は、辞書を調べることであった。

進化論で知られるダーウインのいともあるフランシス・ゴルトン^(注1)は、⁽⁵⁾辞書から人間の個性を表す形容詞を抜き出す試みを世界で最初に行った人物である。辞書の中には、その時代に世の中で使われている単語が^(e)モウラされている。そこで、その中に掲載されている「人間を形容できる言葉」を抜き出すことで、人間の特徴を列挙できると考えたのである。

もちろん、辞書に含まれていない未知の特徴も存在するだろう。しかし、「この人って、こんな人だよ」と表現するときには、必ず言葉でその内容を説明しなければいけない。そして、多くの人が納得できる人間の特徴は、人間を表現する共通の言葉として広まっていく。そこでうまく特徴を表現できない場合には、新たな単語が考え出されたり、本来は別の意味で使われていた言葉が人間の特徴を形容するために用いられたりする。若者言葉はそのひとつの例と言えるであろうし、昔は小説の中で新しい表現が考案されたこともある。そして、その言葉が多くの人に用いられるようになると、やがて辞書に掲載されるようになっていく。このようなことから、辞書を調べることは性格特性を挙げするためのひとつの有効な方法だと言えるのである。

(小塩真司『性格とは何か』)

(注1) カテゴリ……物や人を分類するときの枠組み。範疇^{はんちゆう}。「カテゴリ」とも書く。

(注2) キャラクタ……登場人物。「キャラクター」とも書く。

(注3) ポケモン……アニメ「ポケットモンスター」の略。

(注4) フランシス・ゴルトン……イギリスの遺伝学者・統計学者(一八三二～一九一一)。

問1 傍線部(a)～(e)と同じ漢字を含む語を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は、

- (a) 1、(b) 2、(c) 3、(d) 4、(e) 5。

(a) ヒンパン

1

- ① 神社で商売のハンジヨウを析る。
② 順風マンパンの状態が続く。
③ 明治の初めはハンバツ政治が行われた。
④ ボーナスで新しいスイハンキを買った。
⑤ 清らかなコハンにボートを浮かべる。

(b) コマ

2

- ① 過去の過ちを深くカイコンする。
② これはコンブから出汁だしをとったスープだ。
③ 昔の人はレイコンの不滅を信じていた。
④ この時代に多くの寺院がコンリュウされた。
⑤ コンクに打ち勝って成功をつかんだ。

(c) ジョウ

3

- ① ジョウザイと粉薬を処方される。
② 自宅で車をセンジョウする。
③ 祖父は母に土地をジョウトした。
④ 彼のカジョウな自信は感心する。
⑤ 車三台にブンジョウして出発する。

(d) ネンレイ

4

- ① 長年のレイタンな対応が急変した。
② 学校中にヨレイのチャイムが鳴り響く。
③ お寺にある杉のジュレイを調べる。
④ 警察はレイジョウなしでむやみには動けない。
⑤ レイサイ企業を保護する法律が必要だ。

(e) モウラ

5

- ① モウソウにとらわれてはならない。
② 右目のモウマクに異常が見つかった。
③ お茶を一杯ショモウすることにした。
④ 体力のショウモウをできるだけ抑える。
⑤ 不平不満を言うつもりはモウトウない。

問2 傍線部(1)「類型論」とはどのようなものか。その説明として**適当でないもの**を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、**6**。

- ① 対象を複数のグループに分ける見方であるが、分ける基準は多様であってよい。
- ② 私たちが普段の生活の中で人々の性格を表現する際にも使うものである。
- ③ 占いや心理ゲームにも用いられていることを考えると合理的なものだとはいえない。
- ④ 複数の特徴をもっているような人物の性格を表現することには向いていない。
- ⑤ ある典型的な性格の特徴を把握し、その例を記述する際に適したものである。

問3 次の文は本文の一部である。どこに入れるのが最も適当か。本文中の **I** ～ **V** の中から一つ選びなさい。解答番号は、**7**。

同じやさしい人でも、そのほかの要素を考慮することで、ずいぶん違った人物像が浮かび上がってくるのではないだろうか。

- ⑤ **V**
- ④ **IV**
- ③ **III**
- ② **II**
- ① **I**

問4 空欄 **A** ～ **C** に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、**8**。

- | | | | |
|---|---------|----------|---------|
| ① | A Ⅱただし | B Ⅱもちろん | C Ⅱしかし |
| ② | A Ⅱあるいは | B Ⅱしたがって | C Ⅱただし |
| ③ | A Ⅱしかし | B Ⅱなにしろ | C Ⅱそのうえ |
| ④ | A Ⅱむしろ | B Ⅱもしくは | C Ⅱたとえば |
| ⑤ | A Ⅱもつとも | B Ⅱたしかに | C Ⅱつまり |

問5 傍線部(2)「特性論という性格の見方」には三つの特徴がある。どのような特徴があるか、本文中の語句を用いてそれぞれ十八字以内で説明しなさい。解答番号は、**9** ～ **11**。

問6 傍線部(3)「まるで」とほぼ同じ意味・用法を持ち、この「まるで」の代わりに用いることのできる言葉を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、12。

- ① いわゆる
- ② まさに
- ③ けだし
- ④ あたかも
- ⑤ まさしく

問7 傍線部(4)「さらに全体が集まって『学力テスト』となるようなイメージ」とあるが、ここでの「学力テスト」についての説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、13。

- ① 階層構造をもつ性格特性のうち大きな階層のカテゴリの具体的な事例として挙げられたものであり、その点では前段落で述べられている〈銀河が寄り集まって形成された銀河団〉という比喩とは性質が異なり、より身近な表現となっている。
- ② 前段落で述べられている〈銀河が寄り集まって形成された銀河団〉を、より身近な形でわかりやすく説明したものであり、それら両者はどちらも性格特性のカテゴリの中で最も高く評価されるものの具体例となっている。
- ③ 性格特性のカテゴリの中で高く評価されるものをたとえた比喩表現であり、その意味では具体例の提示である〈銀河が寄り集まって形成された銀河団〉とは対照的だが、両者とも特性論の説明になっているという点では共通している。
- ④ 前段落で述べられている〈銀河が寄り集まって形成された銀河団〉をたとえた比喩表現であり、両者はともに特性論によって人間の性格を把握する際、大雑把すぎて現実的ではない場合の具体例として提示されている。
- ⑤ 階層構造をもつ性格特性のより大きな階層のカテゴリの成立をたとえた比喩表現であり、その意味では前段落で述べられている〈銀河が寄り集まって形成された銀河団〉と同じであるが、より身近な比喩として提示されている。

問8 空欄 に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から一つ選
びなさい。解答番号は、。

- | | | | | |
|---|---------|---------|---------|---------|
| ① | D Ⅱ 特性論 | E Ⅱ 類型論 | F Ⅱ 特性論 | G Ⅱ 特性論 |
| ② | D Ⅱ 特性論 | E Ⅱ 類型論 | F Ⅱ 類型論 | G Ⅱ 特性論 |
| ③ | D Ⅱ 類型論 | E Ⅱ 特性論 | F Ⅱ 類型論 | G Ⅱ 類型論 |
| ④ | D Ⅱ 類型論 | E Ⅱ 類型論 | F Ⅱ 特性論 | G Ⅱ 特性論 |
| ⑤ | D Ⅱ 類型論 | E Ⅱ 特性論 | F Ⅱ 特性論 | G Ⅱ 類型論 |

問9 傍線部(5)「辞書から人間の個性を表す形容詞を抜き出す試み」とあるが、この「試み」につい
ての説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① この「試み」は、人間の性格特性がいくつあるかという問いに答えるために、性格を表現す
る言葉を人々が収集・整理したものである。
- ② この「試み」によって、人間を表現する共通の言葉として既に大多数の人の間に広まった言
葉であれば、すべて収集・整理することができる。
- ③ 従来の言葉ではうまく表すことのできなかった人間の特徴を表現するために新たに考案され
たばかりの言葉は、この「試み」によっては収集・整理できない可能性がある。
- ④ 本来は別の意味で使われていたが、人間の特徴を表現するために用いられるようになったよ
うな言葉は新旧に関わらず、この「試み」によって収集・整理できるだろう。
- ⑤ 昔、人間の特徴を表現するために小説の中で新しく考案された言葉でも、多くの人に用いら
れるようになれば、この「試み」によって収集・整理されかねない。

問10 本文の内容に合致しないものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 人間を複数のグループに分けてその性格を見る類型論では、どのグループに属すのかはつき
り判断できないような人物の性格をうまく表現することができない。
- ② 各教科の学力テストの結果をそれぞれの得点で表す方法は、特性論の考え方と同じだが、こ
のような考え方は類型論の考え方よりも歴史的にずっと新しい。
- ③ 特性論の見方を使えば類型論の見方よりも性格特性を細かく見ることができるとは、それでも
限界はあり、しかもあまり細かく見ても現実的には意味がない。
- ④ 類型論と特性論のどちらが優れているかという議論にはあまり意味はなく、時と場合によっ
て両者をうまく使い分けるようにしたほうがよい。
- ⑤ ゲームのキャラクターは、攻撃力や防御力などいくつかの特性値でその個性が表現されるが、
これは特性論によって人間の性格を表現するのと同じ方法である。

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

人間は、多くの「注意容量」^(単位)を要する作業を行っている場合は、時間経過に対して注意を向けられる頻度が減り、時間は早く過ぎるように感じられます。カードの分類や、実験者が言ったことを繰り返す「復唱課題」を用いた研究では、

 課題を実施しているときのほうが、時間が短く感じられることがわかっています。

 問題よりも、

 問題のほうが、それに解答するまでの時間は短く感じられるのです。

要するに、難しい課題に取り組んでいると、多くの「注意容量」を使うので、時間は短く感じられやすくなるということなのです。

ですから、「注意容量をたくさん使うほど、時間は早く過ぎるように感じられる」ということを利用すれば、退屈な会議もイライラしなくて済みます。

たとえば、時計ばかりに注意を向けずに、⁽¹⁾「しゃべっている人の口グセは何かを探してみるとか、参加者のネクタイの柄を比べてみるとか、あるいは資料を探すフリをしてスマホを見るとか、「時計以外のもの」に注意を向けるのです。そうすると、時間経過に注意を向ける回数は、どんどん減っていきます。それが減るほど、時間があつという間に過ぎるように感じやすくなるのです。

病院や美容室、銀行の^(a)「マドグチ」など、多くの人が待ち時間を過ごしているスペースには、「時間経過から目をそらすためのアイテム」が用意されていることが多くあります。雑誌や新聞、マンガ、テレビ、ラジオなどがそれです。行列ができている飲食店では、^(b)「ナラ」^(c)「ナラ」^(c)を渡されて注文を決めておくようウナガされることがありますが、これも時間経過に注意を向けさせない効果があります。

ホテルなどのエレベーターホールに鏡が設置されていることがありますが、これも、髪型や服装など身だしなみのチェックに注意を向かわせることで、時間経過へ注意を減らし、待ち時間を短く感じさせるための工夫です。

⁽²⁾ 待ち時間を短く感じさせてくれる有効な方法の一つが、「おしゃべり」です。

バスの待ち時間とか、病院が空くまでの待ち時間に、隣のおばさん同士がおしゃべりしているところをよく見かけませんか？

待ちくたびれてイライラするような状況では、「おしゃべり」は科学的にもとても有効な方法です。会話というのは、じつは「多くの注意容量を必要とする」作業です。おしゃべりは、相手の話を聞いてそれを理解し、こちらの意見を考え、それを相手に論理的に伝え、それを伝えたとときの相手の表情を読み取って感情反応を想定したりします。

ですからLINEなどメッセージのやりとりも、同じような効果が期待できます。だからLINEのやりとりも、あつという間に時間が過ぎますよね。

ちなみに車の運転中のスマホ操作が危険なのは、「運転中にスマホを手を持っているとハンドル操作を誤る恐れがあるから」というだけではありません。ハンズフリーの状態でも、スマホで電話しながらの運転はとても危険です。「おしゃべり」によって、多くの注意容量が使われてしまうからです。

実際、ハンズフリーでも会話をしていると事故率が跳ね上がることが知られています。会話に注意が向けられる結果、歩行者の飛び出しなど、事故の予兆を見落としてしまう可能性が高くなるのです。事故のもとになると聞けば怖いですが、おしゃべりは、退屈な時間をストレスなく過ごすためのツールと考えれば有効活用できます。

さてここからは視点を变えて、「認知バイアス」という心理現象の観点から、人間が陥りがちな「時間の錯覚」について考察していきましょう。

認知バイアスというのは、直感やこれまでの経験にもとづく先入観などによって無意識に陥りやすい、思考や判断の「(d)カタヨリ」のことです。

まずは「ピーク・エンドの法則」という、わたしたちの感性判断に関する特性についてお話しします。

たとえばあなたが、映画館に映画を観^みに行くとき、最初は退屈に感じていたのに、そのうちにとっても面白くなってくる場合がありますよね？ 逆に、途中まではとても面白かったのに、最終盤になってグダグダな展開となり、残念な印象を受ける、ということもあることでしょう。

取引先と初めての打ち合わせのとき、名刺交換して雑談するときまではすごく印象が良かったのに、打ち合わせしているうちに「なんだかい加減な人だな」と印象が悪くなる場合があります。逆に、名刺交換の時点では、無愛想で印象が悪かったのに、打ち合わせの最後で趣味の話をしたらすっかり D して、印象が良くなることもあります。

映画なら2時間くらい、打ち合わせなら1時間くらい、その時間を過ごすなかで、「対象に対する評価」は、良くなったり悪くなったり変動します。では、その対象に対する最終的な印象は、変動しているどの時点の評価が、決定的となると思いますか？

その答えは、こうです。

「一連の変動が終わった直後におけるその対象についての感性的評価は、その期間中に感じられたもつとも明確であった際の印象強度と、最終段階で感じた印象強度の、中間の強度になりやすい」

この特性が、ピーク・エンドの法則と呼ばれています。

すなわち、その時間のなかでもつともインパクトのあった印象（ピーク）と、その時間の最後のはうで受けた印象（エンド）とが、総合して評価されるということなのです。このことは、最後に受けた印象（エンド）が、総合的な印象の決定にとって、とても重要であるということです。要は「最後が(e)カンジン」ということです。

映画なら、前半はつまらなくても後半がどんどん面白くなる映画のほうが、面白いと評価されやすい。打ち合わせなら、最初は無愛想でも、話しているうちに D していくほうが、これからもつき合いたい人だと思われやすいということになります。

(3) ピーク・エンドの法則は、「痛みの程度が変動する期間についての印象」に関する研究でも、示されました。

大きな苦痛を感じる大腸内視鏡検査というものがあります。2名の患者に、60秒ごとに、その時点で感じている苦痛を、「ぜんぜん痛くない〜耐えきれないほど痛い」まで10段階に分けて、検査中に

評価してもらいました。

患者Aさんの検査は、比較的早く終わりました。ところが患者Bさんは、Aさんの2倍以上の時間がかかりました。Aさんの検査は早く終わったものの、検査終盤に大きな痛みを感じて終了しました。それに対してBさんは、検査中盤に強い痛みを受けたものの、その後、徐々に痛みは弱まって、ラクになったところで検査が終わりました。

患者Bさんのほうが検査時間も長く、痛みの総量としては、Aさんよりも多くなります。また痛みのピークの評価については、「ぜんぜん痛くない〜耐えきれないほど痛い」の10段階中、2人とも、「8」と評価しました。

ところが検査が終わったあとに、2人に検査中に感じた「痛みの総量」の評価をもらったところ、検査時間も短く済んでラクだったはずの⁽⁴⁾Aさんのほうが、「痛みの総量」を強く評価したのです。

すなわち、痛みのピーク時の評価は同じくらいであっても、「検査終了時（エンド）にどのくらい強い痛みを感じたか」が、その検査全体に対する患者の印象に決定的な影響を与えると考えられます。

「E」と言いますが、人間は、終盤（エンド）の感じ方が強く心に残りやすいのです。物語や、人物伝を読むと、ピーク・エンドの法則を実感します。

登場人物は長く苦しい時期を過ごしたけれども、人生の最後は、愛する家族に囲まれて幸せに亡くなった。そんな人物は「幸せな人生だったんだなあ」と評価されやすい。しかし、人生のほとんどの期間において幸せだった登場人物でも、老年になって悲惨な境遇で亡くなれば、「悲惨な人生だな…」と評価されやすいものです。

ですからビジネスシーンでは、意識してピーク・エンドの法則を使うという手もあるでしょう。

たとえば、途中で少々ダレてしまった^(注1)プレゼンも、最後だけでも一気に盛り上げると「良いプレゼンだった」という印象を相手に与えることができます。^(注2)アップルの創業者スティーブ・ジョブズには、

(5) プレゼンの最後のほうで「One more thing (ワン・モア・シング)」のフレーズとともに、サブライズとなる発表をもう1つくわえる、というお決まりのパターンがありました。初対面の場においても、挨拶や会話中は気を遣っていたのに、去り際の振る舞いがおろそかになると、それまで心がけた好印象が、一気に失われてしまう恐れがあります。逆に、最後の場面で、面会の機会を設けていただいた感謝の気持ちをしっかりと伝えて、去り際の印象をよくすると、全体の印象まで良くなる可能性が高いのです。

(二川誠『仕事の量も期日も変えられないけど、「体感時間」は変えられる』)

(注1) 注意容量……何かに注意するのに必要な力の使用量。

(注2) プレゼン……「プレゼンテーション」の略。企画や生産物などについてわかりやすく説明すること。

(注3) アップル……Apple。本社がアメリカ合衆国カリフォルニア州にあるテクノロジー企業。

問1 傍線部(a)～(e)と同じ漢字を含む語を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は、

(a) 17、(b) 18、(c) 19、(d) 20、(e) 21。

(a) マドグチ

17

- ① 冬のソウセツに耐えて小さな花が咲く。
- ② スイソウの中をたくさん魚が泳ぐ。
- ③ ピアノで好きな曲をエンソウする。
- ④ ソウレイの鐘が悲しげに鳴り響く。
- ⑤ シャソウには田園風景が広がる。

(b) ナラんで

18

- ① ヘイゼイから早寝早起きを心がけている。
- ② 武士たちは敵を倒すためにキョヘイした。
- ③ 当時は二つの王朝がヘイリツしていた。
- ④ いまだにキユウヘイなしきたりが残っている。
- ⑤ ヘイガンはせずに一校だけ受験した。

(c) ウナガされる

19

- ① 本社の移転計画をソクシンする。
- ② 急いでソクセキの会場をこしらえる。
- ③ 行動をソクバクされて不自由を感じる。
- ④ 急ぎの書類を郵便局からソクタツで送る。
- ⑤ ソクブンするに彼は起業をしたとのことだ。

(d) カタヨリ

20

- ① ファッション雑誌のヘンシユウにたずさわる。
- ② 子どものヘンシヨクをなくそうと努力する。
- ③ ムヘンに広がる大地に立つと気分がよい。
- ④ 二十歳になると諸国ヘンレキの旅に出た。
- ⑤ 遺跡から土器のハヘンが見つかる。

(e) カンジン

21

- ① 契約書に署名をしてインカンを押す。
- ② 冬は空気がカンソウしやすい。
- ③ あの二人はカントン相照らす仲だ。
- ④ 活躍した選手にカントウ賞が贈られた。
- ⑤ 二年連続大賞のエイカンにかがやく。

問2 空欄 A 〽 C に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から一つ選
びなさい。解答番号は、22。

- ① A 〽 注意容量の必要性がより少ない
B 〽 わかりやすい馴染みのある言葉で出された
C 〽 無意味な綴りや意味のよくわからない文章で書かれた
- ② A 〽 より多くの注意容量が必要とされる
B 〽 わかりやすい馴染みのある言葉で出された
C 〽 注意容量の必要性がより少ない
- ③ A 〽 より多くの注意容量が必要とされる
B 〽 無意味な綴りや意味のよくわからない文章で書かれた
C 〽 わかりやすい馴染みのある言葉で出された
- ④ A 〽 注意容量の必要性がより少ない
B 〽 無意味な綴りや意味のよくわからない文章で書かれた
C 〽 より多くの注意容量が必要とされる
- ⑤ A 〽 より多くの注意容量が必要とされる
B 〽 わかりやすい馴染みのある言葉で出された
C 〽 無意味な綴りや意味のよくわからない文章で書かれた

問3 傍線部(1)「しゃべっている人の口グセは何かを探してみるとか、参加者のネクタイの柄を比べ
てみるとか、あるいは資料を探すフリをしてスマホを見るとか」とあるが、これらはどのような
ことの例として挙げられているか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びな
さい。解答番号は、23。

- ① 退屈な時間に耐えられなくなって、自然と時間経過に対する注意を向けることの例。
- ② 時間経過に対する注意をそらすために、意図的に注意容量を要する作業を探すことの例。
- ③ 注意容量を要する作業を減らすために、意図的に時間経過に対する注意を向けることの例。
- ④ 時間経過に注意を向ける回数を減らそうと、意図的に難しい課題に取り組むことの例。
- ⑤ 退屈な時間に耐えられず、自然と注意容量を要する作業を探してしまうことの例。

問4 傍線部(2)「待ち時間を短く感じさせてくれる有効な方法の1つが、『おしゃべり』です。」とあ
るが、「おしゃべり」が「待ち時間を短く感じさせてくれる有効な方法」となるのはなぜか。「時
間経過」という言葉を用いて四十字以内で説明しなさい。解答番号は、24。

問5 二か所ある空欄 D には同じ四字熟語が入る。その四字熟語として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、25。

- ① 一意専心
- ② 意気投合
- ③ 合従連衡がっしょうれんこう
- ④ 以心伝心
- ⑤ 意气軒昂けんこう

問6 傍線部(3)「ピーク・エンドの法則は、『痛み^①の程度が変動する期間^②についての印象^③」に関する研究でも、示されました。」とあるが、「ピーク・エンドの法則」と、それについての筆者の論じ方の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、26。

- ① 「ピーク・エンドの法則」とは、認知バイアスの一種であり、筆者は「痛み^①の程度が変動する期間^②についての印象^③」に関する研究の説明において、ピークとエンド双方がともに重要である点を強調して論じている。
- ② 「ピーク・エンドの法則」とは、時間の錯覚の一種であり、筆者は「痛み^①の程度が変動する期間^②についての印象^③」に関する研究の説明において、ピークとエンド双方がともに重要である点を強調して論じている。
- ③ 「ピーク・エンドの法則」とは、認知バイアスの一種であり、筆者は「痛み^①の程度が変動する期間^②についての印象^③」に関する研究の説明において、ピークとエンドのうち、特にエンドの重要性を強調して論じている。
- ④ 「ピーク・エンドの法則」とは、時間の錯覚の一種であり、筆者は「痛み^①の程度が変動する期間^②についての印象^③」に関する研究の説明において、ピークとエンドのうち、特にエンドの重要性を強調して論じている。
- ⑤ 「ピーク・エンドの法則」とは、認知バイアスの一種であり、筆者は「痛み^①の程度が変動する期間^②についての印象^③」に関する研究の説明において、エンドの重要性以上にピークの重要性を強調して論じている。

問7 傍線部(4)「Aさんのほうが、『痛みの総量』を強く評価した」とあるが、筆者はこのことをどのように考えているか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、27。

- ① このAさんの評価は事実には照らすと誤っていると見えるが、そのように評価したのは「ピーク・エンドの法則」から考えると無理もないことである。
- ② このAさんの評価は「ピーク・エンドの法則」から考えて正しく、したがってAさんのほうが痛みを強く評価したのは事実には反している。
- ③ このAさんの評価が「ピーク・エンドの法則」の正しさを実証するものとなるためには、痛みのピークの評価についても調べる必要がある。
- ④ 「ピーク・エンドの法則」から生じたこのAさんの評価は、痛みのピーク時の判断としては誤っているが、痛みの総量の判断としては正しい。
- ⑤ 「ピーク・エンドの法則」から生じたこのAさんの評価は、一種の錯覚であるため、避けなければならぬ過ちの例として見るべきである。

問8 空欄 E に入る最も適当な言葉を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、28。

- ① 画竜点睛を欠く
- ② 細工は流々仕上げを御覧じろ
- ③ 最後の切り札
- ④ 終わりよければすべてよし
- ⑤ 棺を蓋おほいて事定まる

問9 傍線部(5)「プレゼンの最後のほうで『One more thing (ワン・モア・シング)』のフレーズとともに、サプライズとなる発表をもう一つくわえる」とあるが、ステイブ・ジヨブズがこのようなことをしたのはなぜか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、29。

- ① ピーク・エンドの法則を実際の場面に活用することで、その法則の正しさを立証するため。
- ② 最も相手が熱狂する最後の場面で発表することで、相手に新しい提案を受け入れさせるため。
- ③ 最も重要な発表を最後に行い、今後の期待と自分に対する好印象を相手に抱かせるため。
- ④ 最後の場面で相手に新たな印象を与えることで、プレゼン全体の印象を良いものにするため。
- ⑤ ピーク・エンドの法則を巧みに活用して、最後の発表の場面だけでも確実に盛り上げるため。

問10 本文の内容に合致しないものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、30。

- ① 病院や美容室などに用意されている雑誌やテレビなどと、ホテルのエレベーターホールの鏡は、時間経過への注意をそらすという同一の目的を担っている。
- ② LINEなどを使ったメッセージのやりとりも、実際に顔を合わせて行うおしゃべりも、時間経過に注意を向ける回数を減らすという同一の効果がある。
- ③ スマホで電話しながらの運転が危険なのは、おしゃべりによって多くの注意容量が使われることで、事故の予兆を見落としてしまう可能性が高まるからである。
- ④ ピーク・エンドの法則から考えると、人生が幸せなものであるためには、人生のエンドすなわち人生の最後の時期と幸せのピークが一致していなければならない。
- ⑤ 退屈な時間が前半に集中している映画と、後半に集中している映画とを比較すると、前者のほうが見終わったあとの全体的印象が良くなる可能性が高い。

国語 (20240222)

解答一覧

大問	小問	解答番号	正解
I	問 1	1	①
		2	⑤
		3	⑤
		4	③
		5	②
	問 2	6	③
	問 3	7	④
	問 4	8	①
	問 5	9	記述問題
		10	記述問題
		11	記述問題
	問 6	12	④
	問 7	13	⑤
	問 8	14	①
	問 9	15	③
	問 10	16	③
II	問 1	17	⑤
		18	③
		19	①
		20	②
		21	③
	問 2	22	⑤
	問 3	23	②
	問 4	24	記述問題
	問 5	25	②
	問 6	26	③
	問 7	27	①
	問 8	28	④
	問 9	29	④
	問 10	30	④